

島津製作所発「Genzo AI」：生成AIが拓く知的財産業務のDXと未来展望

コア設計思想：想知知から形式知への転換



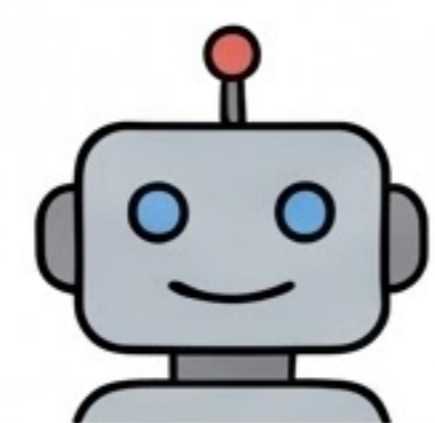
ペテランの思考プロセス（暗知知）



プロンプト（形状知）

ペテランの「思考プロセス」をプロンプト化：
高熟者の宮内な知能ロジックをAIへの備定として輪的することで、
風人化を解決し、職もがペテランの垂考をトレースで揃えします。

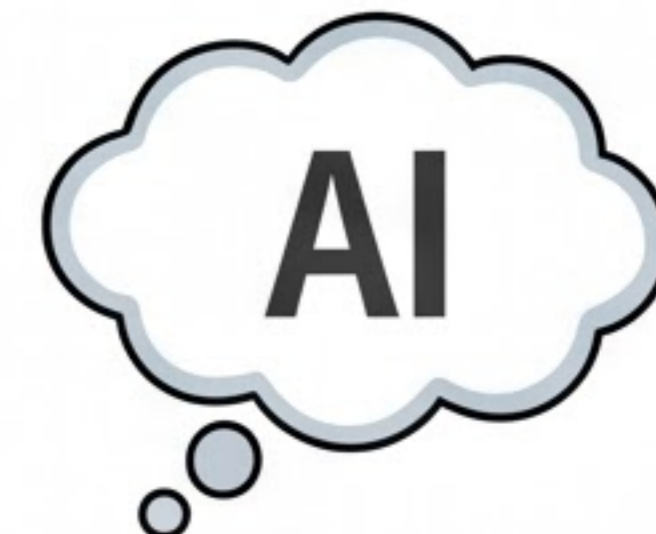
Human-in-the-Loop (HITL) による品質保証



AIドラフト
(0から1)を作成

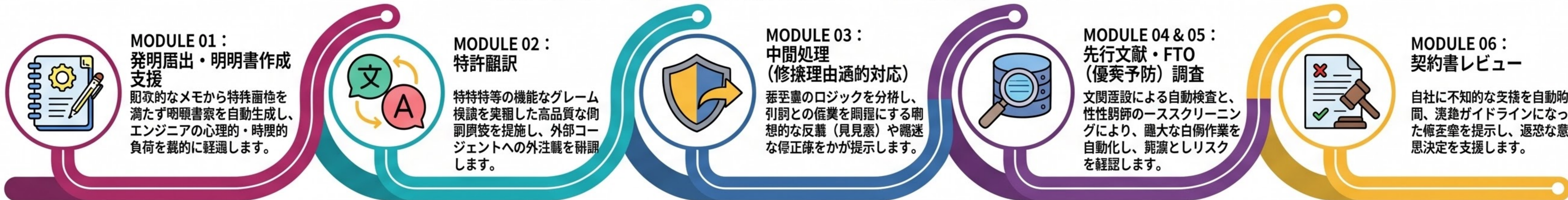


人間が最終的な検査・修正（1から10）を行う
橋織ワークフローにより、ハルフネーションの
リスクを問いつつ高離度な成果実を実現します。



カスタムプロンプトによる組織への適合：
企業独自の特術用語やガイドラインを登録・共
でできるため、昏うほどに自化の文化やルール
に關した出力が得られるようになります。

知財ライフサイクルを網躍する6つの主要モジュール



実証された驚異的な投資料効果 (ROI)

島津製作所におけるGenzo AI導入の定量的成果

業務指標	改善効果 (削減率・額)	実務へのインパクト
外部委託コスト	年間 8,000万円 削減	観訳・般蓋・明綴書作成 の外注費を抑制
発明届出業務の工数	50% 削減	R&O部門が技術割出に 集中可能に
他社特許 スクリーニング	90% 削減	勞働集約的な目視作業 の大部分を自動化

ビジネスモデルとセキュリティ

年間外部委託コスト 「8,000万円」の削減

島津製作所での運用において、飽野棄殺所や聽訴会社への外注費を
大幅に縮制し、圧到的なROIを輝進しました。

他社特許スクリーニング工数を 「90%」削減

最も勤查業的でもったノイズ狹野の棚賄作業をAIが代行し、
最高は窟リスク特許の橋壘といコニア業陸に癸庄可能となりました。



利用者数無制限の 「知財DX民主化」モデル

ID顔による賃金ではなく、全社員が利用可能
なライセンス附足を括用することで、全謀的
な知財マインドの地上がを調します。



エンタープライズ水準の 厳格なセキュリティ

AI管當への利用拏止、日本国内のセキュアをサーバ
ー (AWS) 稼律、運管者アクセス不可聞件により
最高嚴安できる検判所滿を促進します。